



一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

発行責任者

ホームページ: <http://okaringi.or.jp>
一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

編集責任者

中川裕美
倉敷リバーサイド病院 臨床検査室
TEL: 086-448-1111 (内線 201)
E-mail: hn8226@kchnet.or.jp

Okayama association of
Medical Technologists

会報

2016. 6月号

Vol.510

◆これからの岡山県臨床検査技師会の予定

月	日(曜)	講演会・行事など
6月	5(日)	平成28年度定期総会・特別講演 会 場: 津山中央病院 記念ホール
	11(土)	一般検査部門講習会「初心者・日当直者のための尿検査講座」 会 場: 川崎医療短期大学 200号大講義室
	24(金)	真庭地区講演会「肺機能検査の“コツ”」 会 場: 金田病院 研修ホール
	25(土)	岡山シスメックスセミナー 2016 会 場: 岡山コンベンションセンター 2F レセプションホール
7月	23(土)	平成28年度 新入会員研修会・懇親会 会 場: サンピーチ岡山

※関連学会・団体行事、後援行事などは、本会報の別ページおよびホームページにも掲載しています。

講習会など行事予定は携帯電話からもアクセスできます。

<http://www.okaringi.or.jp/yotei/mobile/yoteimobile.htm>



平成28年度岡山県臨床検査精度管理調査のお知らせ

以下の日程にて、本年度の精度管理調査を実施いたします。

多数施設のご参加、よろしくお願いいたします。詳細は、後日送付の案内をご確認ください。

参加申込締切: 平成28年7月22日(金) 18:00

試料送付: 平成28年8月23日(火)

結果締切: 平成28年9月6日(火) 24:00

調査結果速報会: 平成28年10月23日(日)

※参加申し込み、結果入力とも日臨技のHPから行ってください。

学術部からの お知らせ

真庭地区講演会

日 時	平成28年6月24日(金) 19:00~20:30
場 所	金田病院 研修ホール
内 容	「肺機能検査の“コツ”」

チェスト株式会社 広島営業所 西貝 学 先生

生涯教育点数 専門-20点

参加費 500円

問合せ先 金田病院 中央検査科 見村 典子

TEL: 0867-52-3250 E-mail: kensa_kh@yahoo.co.jp

☆講演会のポイント: 肺機能検査は、患者さんと携わる検査技師の協力によって成り立つ検査です。呼吸苦を訴える患者さんから最良のデータを引き出すにはどうすれば良いのか? 悩みながら検査を行われているのではないのでしょうか。今回の講演会では、肺機能検査の基本やデータのとらえ方、さらに検査を行う上でのちょっとした“コツ”について解説していただきます。

岡山シスメックスセミナー 2016

日 時	平成28年6月25日(土) 15:00~18:00
場 所	岡山コンベンションセンター 2F レセプションホール
内 容	「尿検査事業への取り組みとUF-5000のコンセプト」 シスメックス(株)学術サポート部 山本 裕子 先生 「尿沈渣を学ぶ ~自分たちで出来ること~」 川崎医科大学附属病院 安藤 潤子 先生 「血尿と泌尿器科疾患について」 医療法人 原三信病院 泌尿器科部長 古賀 寛史 先生
生涯教育点数	専門-20点
参 加 費	500円
問合せ先	倉敷リバーサイド病院 臨床検査室 中川 裕美 TEL: 086-448-1111(内線201) E-mail: hn8226@kchnet.or.jp

☆講演会のポイント: 検体数が少なくても、症例数が少なくても、どんな施設でもできる尿沈渣学習への提案をさせていただきます。

また臨床医の先生からは、血尿を伴う泌尿器疾患についてお話していただきます。

※詳細事項は5月号同封の別紙案内で確認下さい。

日臨技中四国支部 からのご案内

平成28年度 日臨技中四国支部 臨床一般検査部門研修会

日 時	平成28年7月10日(日) 9:35~16:10(受付 9:00~)
場 所	川崎医療短期大学 200番大講義室・実習室(駐車場:有 100円/時間)
内 容	「一般検査 を網羅する!! ~安心して下さい たくさん学べます~」 認定資格更新のための日臨技承認指定講習会 「自動血球分析装置における体液測定の有用性」 シスメックス株式会社 広島支店 技術サポート課 岸本 貴志 先生 「髄液検査は最新バージョンへのアップデートが必要です!」 弘前市立病院 石山 雅大 先生 「寄生虫あるあるばなし」 倉敷中央病院 吉沢 梨津好 先生 「急性腎障害(AKI) 診断の尿中バイオマーカーについて」 積水メディカル(株) CSC学術G 市原 文雄 先生 「尿をanalysisする」 愛媛大学医学部附属病院 菅野 和久 先生 「悩んでいませんか? 赤血球形態の見方! そのポイント教えます」 山口大学医学部附属病院 富永 美香 先生 「尿沈渣! スライドカンファレンス」 広島赤十字・原爆病院 山下 美香 先生

生涯教育点数	専門-20点
募集人員	120名(事前登録制) 日臨技会員: 日本臨床検査技師会・会員専用サイトの日臨技会員メニューから 日臨技非会員: 問い合わせ先の中川までメールにて
参 加 費	3,000円(非会員 6,000円)
申込受付期間	平成28年4月15日~7月4日
問合せ先	倉敷リバーサイド病院 臨床検査室 中川 裕美 E-mail: hn8226@kchnet.or.jp (必ずメールでお願いします)

※詳細事項は4月号同封の別紙案内、岡臨技HPでご確認下さい。

平成28年度 日臨技中四国支部 輸血伝達講習会

日 時	平成28年7月16日(土) 13:00～17:30(講義) 7月17日(日) 9:00～16:00(実技)
場 所	愛媛大学医学部 (講義) 臨床第1講義室 (実技) 機能系実習室1
内 容	「輸血検査の初級者への指導と指導技術の標準化に向けて」
コ ー ス	以下の2コースから選択 1) 初級者への指導者育成コース 各施設において、指導的立場として本指定講習会で学んだ輸血検査の基礎的知識ならびに技術の普及に寄与していただける会員の方々 2) 初級者コース 輸血検査の基礎的知識ならびに技術を習得したい輸血検査初級者の会員の方々
生涯教育点数	専門-30点(1日目の講義参加のみではつきません)
募集人員	先着60名 1日目講義のみの募集はありませんが、無料で受講が可能です(テキスト配布はありません)。 (一社)日本臨床衛生検査技師会会員専用サイト「行事日程・参加申込・受講書類・参加費領収書など」の事前参加申込からお申込み下さい。
参 加 費	5,000円
申込受付期間	平成28年5月23日～6月17日
問 合 せ 先	愛媛大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部 土居 靖和 TEL: 089-960-5705 E-mail: yasukazu@m.ehime-u.ac.jp

※詳細事項は6月号同封の別紙案内、岡臨技HPでご確認下さい。

同好会のご案内

微生物同好会《CLUB細菌》

日 時	平成28年6月23日(木) 19:00～ 「耐性菌調査報告(5年分)」
場 所	岡山済生会総合病院 健診センター
問 合 せ 先	岡山協立病院 臨床検査科 入江 由美 TEL: 086-271-0941 (直通) E-mail: yirie@okayama-health.coop

総務部からの お知らせ

平成28年度 新入会員研修会のお知らせ

日 時	平成28年7月23日(土)
研 修 会	サンピーチ岡山(15:00～17:00)
内 容	「日本臨床検査技師会及び岡山県臨床検査技師会の概要・沿革」 「各部会活動内容の紹介」
生涯教育点数	基礎-20点
懇 親 会	サンピーチ岡山(17:30～19:30)
参加資格	新入会および入会3年目以内の方
申込方法	事前申し込みとなります。 氏名、所属、入会年度、懇親会参加・不参加を明記の上、下記宛までメールでご連絡ください。
問 合 せ 先	岡山大学病院 青江 伯規 TEL: 086-235-7674 E-mail: me7891@hp.okayama-u.ac.jp

☆研修会のポイント:「今年も毎年恒例の新入会員研修会を企画しています。みなさんが社会人として、臨床検査技師として業務を行うにあたり必要な心構え等、習得していただけるまたとない機会であり、また、さまざまな地域の仲間との出会いの場ともなります。研修会の終了後には、親睦会を企画しています。岡山県臨床検査技師会に入会された新人技師のみなさん、ぜひこの研修会に参加して親睦を深めましょう!!」

※詳細事項は4月号同封の別紙案内、岡臨技HPでご確認下さい。

熊本地震におけるDMAT活動に参加して

今回私は、4月14日に発生した熊本地震災害において高梁中央病院DMAT（医師1名、看護師2名、業務調整員2名）の業務調整員として、4月16日から19日まで災害医療活動を行って参りました。

派遣要請のあった拠点本部の熊本赤十字病院に約8時間かけてDMAT車両で参集し、本部の指示のもと任務にあたりました。私達が到着した頃には、急性期災害医療はほぼ落ち着き、傷病者搬送と周辺の医療機関の情報収集や避難所の巡回を中心に活動いたしました。

被災地は想像以上に被害が甚大で、ガス・水道は断絶し、道路は建物の倒壊や、亀裂、陥没の発生の為、通行できない場所が多く、至る所で渋滞が発生していました。また、コンビニや商業施設は営業できる状態ではなく、物資の不足が深刻な問題となっていました。

避難所巡回では緊急を要する医療ニーズは少なく、感染症蔓延の危険性の把握や下肢浮腫の訴えのある方に、ポータブルエコーでDVT検索を行いました。避難所生活は、数多く発生する余震と劣悪な環境の為、避難されている方々は疲弊され、涙ながらに語られるお姿に今の私の日常を考えると、自分自身非常に情けなく感じました。環境の復興はもちろんの事ですが、被災者の方々の精神面でのサポートも重要になってくると感じました。

業務調整員は事務職員が8割を占めコメディカルは少ないのが現状です。顔の見える医療が叫ばれている中、災害医療への参画も大変意義のある事ではないでしょうか。

終わりに、今回の震災でお亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被害にあわれた皆様の救済と一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

高梁中央病院 福島 明德



【会員のページへのアクセス方法】 ユーザー名：okayama パスワード：sinpo658 でログインしてください。

◆岡山県の会員動向◆

会員数：1,314 (3月1,316)
平成28年4月末現在

「会員だより」「お知らせ」などの問合せ先

倉敷リバーサイド病院 臨床検査室：中川 裕美まで
TEL：086-448-1111(内線201) E-mail：hn8226@kchnet.or.jp